

## 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

## 【事例概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	園児の見学中に発生した消防車両との接触未遂について
3. 体験した事例の中心的要素	災害出動のため消防車を発進させた際、庁舎見学に来ていた園児が付き添いの先生の制止を振り切り、車両の前に飛び出してきたが急ブレーキをかけたため接触には至らなかった。
4. 体験した事例の原因・理由	子供の予測不能な行動を念頭においておらず、出動することに気をとられて出動車両から離れた位置に園児を退避させなかつたため。

#### 【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

## 【体験した事例について】

1. 発生日時	平成 19 年 5 月 3 日 午前 10 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：消防署の敷地内
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させた。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	軽傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	交通事故、
7. 事例体験時の活動	火災出動準備、 [ ]
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

#### 10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[ 28 ]歳、 勤続年数[ 5 ]年、 現場経験年数[ 5 ]年、 階級[ 消防副士長 ]、 同様の活動 [ 頻繁 ]、 任務 [ 機関員 ]
○当事者B	年齢[ 55 ]歳、 勤続年数[ 37 ]年、 現場経験年数[ 28 ]年、 階級[ 消防司令 ]、 同様の活動 [ 過去に1,2回程 ]、 任務 [ 車長 ]
○当事者C	年齢[ 20 ]歳、 勤続年数[ 2 ]年、 現場経験年数[ 2 ]年、 階級[ 消防士 ]、 同様の活動 [ 初めて ]、 任務 [ 隊員 ]
その他 (当事者が4人以上の場合)	

## 1.1. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	機関員	エンジン始動、赤色灯点灯、出動準備	
経過 2	分隊長	災害地点の確認と出動下命	
経過 3	隊員	車両周囲の安全確認	
経過 4	機関員	車両周囲の安全確認後、発進させた	
経過 5	分隊長	子供に気付き、停止を下命	
経過 6	機関員	分隊長とほぼ同時に子供に気付き、急停車	
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

#### 【その事例発生時の状況について】

A horizontal line consisting of 20 solid black circular dots, evenly spaced from left to right.

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか?

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

体力、反射神経等身体能力が優れていた。

## ○心理・体調について

a. あせりを感じていた

- ・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。 はい
  - ・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。 いいえ
  - ・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。 いいえ

#### b 注意力が欠如していた

- |                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| ・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。       | はい  |
| ・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。 | いいえ |
| ・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。             | いいえ |

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

#### ○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

#### ○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躊躇したり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

#### ○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた（適切な指示を与えられなかつた）。

・活動指示が得られなかつた。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

#### ○その他

l. その他の理由があつた。

いいえ
-----

